



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3  
☎ 0258-32-1741 fax 32-6443



原発再稼働ストップ

ふるさと津南で遠藤れい子を困むミニつどい。切実な暮らしの声次つぎに

## 安心して生活できる津南を守ろう

12月2日、津南はまだ積

雪ゼロです。ふるさとで「遠藤れい子を困むミニつどい」を開きました。中学校の同級生も参加して心強く懐かしい。元気をもらいました。

### 生活の不安や悩み次々に

**\*高齢化の進む津南で介護施設が十日町に移る。**介護施設は不足して、群馬県の施設に行かざるを得ない。  
**\*津南病院の縮小化の動きがある。**津南病院から十日町病院ではなく魚沼基幹病院に紹介されることが多く、交通手段に費用がかかり困っている。

**\*介護員の半分が外国人研修生。**3年の研修でようやく夜勤ができる。ここまで成長すると帰国したり、あるいは給与が高い都会に行ってしまう。

### \*津南で

暮らしたいが、車が運転できなくなったら



暮らせない。

**\*屋根融雪しているが、灯油が高くなり今年の冬はどのくらいかかるのか不安。**など、次々あふれる思い。

### 安心して暮らせる津南を

岸田政権の政治では大都市と大企業ばかりが潤い、地方は衰退に。しかし、医療・介護・福祉は地域の雇用を高め、地域循環の経済波及効果が高い。これまでもおりに町民の誰もが安心して暮らせる津南を守る政治への転換が必要ですね。

### 日本共産党の経済再生プラン(紹介その6)

**消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減など、暮らし支え格差をただす税・財政の抜本的改革を行います**

(1)消費税減税、インボイスの中止、中小企業の過剰債務問題の解決をすすめます。

消費税の廃止をめざし、緊急に5%に減税します。

冬場、中学校まで徒歩通

学の道が危険なため、保護者が送迎せざるを得ない地域があります。子どもたちが安全に登下校するため、数年前から「冬場だけでもスクールバスの運行を」の要望があり、何回も市役所に申し入れてきました。残

**遠藤れい子の笑顔でファイト**

念ながら、まだ実現にはいたっていません。

中学生はスクールバスには乗れません。お宅のお子さんが中学生になったら、冬はどうやって通学しますか？

バス通学アンケートにご協力ください



12月3日、子供会のイベントに集まる保護者の皆さんを対象に、「バス通学アンケート」を行いました。子どもたちが交通事故に遭わないように、保護者の送迎負担が軽減されるように願っています。

物価高騰は食料品をはじめめとしてあらゆる分野に及んでおり、岸田政権の部分的な一時しのぎの対策だけでは、国民生活を守ることはできません。消費税を導入し増税を繰り返して、そのたびに国内消費を冷え込ませてきたことが、30年もの長期にわたる経済停滞の大きな原因です。

消費税率減税こそ、物価高騰から暮らしを守り、内需を拡大し、経済を立て直すうえで、最も有効かつ抜本的な対策です。日本共産党は、最悪の不公平税制である消費税の廃止をめざして奮闘するとともに、緊急に5%への引き下げを求め、幅広い方たちとの共同を広げます。——消費税率の廃止をめざし、緊急に5%に引き下げます。インボイス導入はきっぱり中止します。